

[工]学部1年男子の 合格体験記

自己紹介

受験生の皆さん、おはよう。工学部・電気情報物理工学科の1年生男子だよ。宮城県出身で、好きな食べ物はずんだ餅だっちゃ！！AOⅢ期入試で入学したぞ！

東北大を志望した時期とその理由

志望した時期：東北大自体は1年の夏、学部は3年の夏。

理由：家が近いから。

学部は、最初は医学部医学科を志望していたが、模試の結果などで「わしには無理じゃ。」と思い、医学部・保健学科・放射線専攻にシフトチェンジ。しかし、なんと3年の夏にある大学教授が書いた書籍と運命の出会いを果たし、AI関連の職に就くことを夢見て工学部を志望したのであった…

受験期の勉強方法

平日は5時間、休日は10時間くらい勉強していた。朝早起きして学校行って勉強するのは気持ちがいいもんだった。学校が閉まった後は近所の市民図書館へ行って夜遅くまで勉強したなあ～。家で勉強したことはない。だって集中できないもん。

AOⅢ期なんで、センターの勉強法でも書きますか。国語・数学・英語は部活引退してから毎日、過去問や予想問題集を1年分やってた。(1年分は盛った。ほんとは半年分くらい...)問題を解くときには、本番の気持ちで、解く時間と順番を意識しましょうね。物理・化学・日本史は、記述も含めてとにかくいろいろな問題集をやった。地道に知識を積み上げていく感じでしたね。

モチベーションの保ち方

勉強の合間の休憩時間を多めにとっていたんだよね。ちゃんと休憩とった方が効率よく勉強できるんだよね。じゃあなんで休憩とらないの？ってこと。その分、朝早く始めて夜遅くまでやっていたから許してちょ。

あとは友達と一緒に勉強していたことかな。問題を出し合ったりするのは楽しいし、けっこう効果が高い。ほんとだよ？うそじゃないよ？だまされたと思ってやってみ？？

受験直前～当日

AOⅢ期入試当日は英語の小論文と面接があったが、AOⅢ期はセンター試験の結果が8割でほとんどの比重を占めていたので、軽い気持ちで挑めた。

英語の小論文は、過去問をやって対策をしていたけどあまりできた気はしなかったんだわ。まあそれでも一応全部埋めたけどね。ある程度対策しておけば、あとはそんなに気にすることないんじゃないかな。

面接は、始まる前は緊張してたけど面接官の人たちが優しくて気さくだったので、リラックスして受け答えすることができた。志望理由書に書いてある内容を主に聞かれるからちゃんと把握してくるんだよ？

【サークル】

大学生といえばやっぱり楽しいサークル活動だよな！おいらが入っているサークルは、「東北大学祭事務局」と「おおわん（東北大生協学生委員会）」だよ。

前者はまあ文字通り学祭の運営をするサークルで、後者は学生の生活をより良くすることを目的として活動しているすばらしい組織だね。

どちらも楽しくてやりがいのあるとってもいいサークルなんだ。みんなが入ってくれるのを待ってるんだからね？

【バイト】

大学生は遊ぶお金を自分でバイトをしてお小遣いを稼がなきゃいけないんだ。…わっちがやっているバイトは、「居酒屋」・「不動産」・「試験監督」なのだ。

「居酒屋」はたくさんシフトには入れて勤務時間も長めだから、たくさん稼ぎたい人におすすめだね。でも、夜遅くまで働いて次の日の授業に寝坊なんかしたらお仕置きしちゃうぞ？

「不動産」は事務作業の仕事だよ。デスクワークだからそんなに大変じゃないけどけっこう時給が高いんだ。やりい！

「試験監督」は高校生が受ける模試の教室監督とかをやるんだ。1日を通して働くからたくさん稼げるけど、長い時間ひまだから大変なんだよね。

【勉強】

がんばるっちゃ！！

【恋】

大学生なら恋を楽しまなくちゃね！

え？彼女はいるのかって？あ、ごめん。文字数制限が…

受験生へのメッセージ

東北大が君を選ぶんじゃない。君が東北大を選ぶんだ。
(意味深)

